



関ひろみ通信

発行責任者：さいたま市議会議員 関ひろみ [公明党市議団控室] さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市議会 令和5年9月定例会報告

9月6日～10月20日の45日間、さいたま市議会9月定例会が開催されました。

今定例会では、市長提出議案44件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件の計46議案が議決されました。

最終日、会派を代表し、議案第145号「一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定」については、委員長報告に反対し、認定の立場で、議案第146号「水道事業会計決算の認定及び余剰金の処分について」、議案第148号「下水道事業会計決算の認定及び余剰金の処分について」委員長報告に賛成し、認定の立場で討論いたしました。



文教委員会での議案外質問

❶ 各教室のカーテンの洗濯について

❶ 昨年度は約半数の学校でクリーニングを実施。遮熱効果による光熱費への影響など他市の事例を調査し遮熱カーテンの導入効果等研究する。

❶ 学校のエアコンの故障が非常に多い

❶ 故障に際しては、機器を点検した上で修繕を実施している。令和7年度までに整備方針を決定する予定。



❶ 口腔衛生はどのように取り組まれているのか。

❶ 保護者と連携を行い、各家庭において歯垢染色剤(カラーテスター)を使用し磨き残しがないか確認する取り組みを行っている。

❶ 自動販売機設置状況について(一般質問で中学校へ自動販売機設置を実現。その後の確認)

❶ 自動販売機設置による水分補給は、熱中症予防の有効な対策と捉えている。災害時には、自動販売機内の商品が無償提供して、防災機能の強化を行う。17校から設置希望があり、来年度は65.5%の設置率になると見込んでいる。



令和6年度予算編成 並びに施策に対する要望書

9月27日、公明党さいたま市議会議員団は、「令和6年度予算編成並びに施策に対する要望書」を清水市長に提出しました。

予算要望では、日頃から皆様より頂戴しています「声」をカタチにするため、会派内での討議を積み重ね、分野ごとに具体的な施策として135項目に取りまとめさせて頂きました。令和6年度の予算化・事務化を求めるとともに、中長期的課題についても記載をしています。

今後も、議会活動を通じて政策実現に向け邁進してまいります！



(仮称)さいたま市放課後居場所事業」のモデル事業の実施が決定

さいたま市の放課後児童クラブは、待機児童の解消と施設運営に携わる保護者負担の軽減が喫緊の課題となっています。

そのため、公明党さいたま市議団は、横浜市などの先進都市の事例を学びながら「学校施設を活用した放課後児童クラブの設置」について議会提案を繰り返し行ってまいりました。

来年度は、4校で実施し、利用を希望する全ての児童を対象に、最も身近な小学校施設を活用し、安心・安全な放課後の居場所を提供することを目的として、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型である「(仮称)さいたま市放課後子ども居場所事業」のモデル事業がスタートします。

令和4年度決算特別委員会の質疑より

令和4年度より福祉丸ごと相談窓口が各区役所に開設いたしました。生活にお困りの方や福祉の様々な課題を抱えた方等延べ6,172件の相談が寄せられ対応しました。複合的な困難を抱える相談が多いため成果が見えにくいところがありますが、131名を就労に結び付けておりますとの報告を受けました。

今後も市民に寄り添った窓口としての相談機能を発揮して頂きたいと要望いたしました。

右下のQRコードをご利用ください。

福祉まるごと相談窓口のご案内→



皆様の声が「カタチ」になりました！

～ 危険箇所を見通し良くしました! ～

産業道路の東武野田線陸橋下の草木が生い茂り、道路の見通しが悪く危険とのご相談を受け、伐採し整備して頂きました。



皆様のご意見・ご要望を関ひろみまでお気軽にお聞かせください。